

# カメラレポート

## CAMERA REPORT

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（52 2115）までお知らせください。

南富良野町建設業協会の皆さん16名により、町内に設置されている街路灯に、観光PR用のペナントを取り付けられました。このペナントは、例年春の観光シーズンを前に建設業協会の皆さんにご協力いただき設置しているもので、この日は、小雪がちらつくあいにくの天候の中作業が行われ、幾寅地区の国道38号線と道々沿いには、「幌舞駅」が描かれたペナントを、金山と下金山地区の国道237号線沿いには、花人街道のロゴとカヌーが描かれたペナントがそれぞれ取り付けられ、通過するドライバーなどに向けた観光PRに一翼を担います。

### 街路灯にPR用ペナントを設置（4月14日）



### 有事に備えて「模擬火災訓練」

（4月20日 29日）

春の火災予防運動の一環として、南富良野消防団による模擬火災訓練が各分団ごとに実施され、緊急出動と放水訓練が本番さながらに行われていました。



### 各小学校で青空教室

児童に交通安全のルールやマナーを学んでもらおうと、町内各小学校で交通安全青空教室が行われ、先生方や町交通安全協会の皆さんから、安全確認の方法などについて指導を受けながら、自転車や徒歩で元気に横断歩道を渡っていました。

かなやま湖の冬の風物詩であるワカサギ釣りの資源確保を目的として、町では例年5月上旬にワカサギの卵を放流しています。今年は、昨年より2千万粒多い1億粒の卵をかなやま湖へ流入する河川に放流しました。順調に進めば約1カ月でふ化し、約2年後に親魚となる予定です。

### ワカサギの卵を放流（5月8日）



### 商店街を活性化させよう（5月11日 12日）

町商工会青年部（安西英紀部長）の主催により、かなやま湖のイメージソングを歌う皆川大輔さんの2日間に渡る流しライブが行われました。

このライブは、町内の飲食店などにたくさんのお客さんに来ていただき商店街を活性化させようと企画されたもので、初日には、幾寅地区の飲食店4軒を回り、詰めかけた大勢のお客さんが、飲食しながらライブを楽しんでいました。翌日には「なんぷ〜香房森のパン屋」や「道の駅」で路上ライブが行われ、買い物客や観光客などが足を止め、ライブに聞き入っていました。



△なんぷ〜香房森のパン屋の前で熱唱する皆川大輔さん